

平成28年度 事業計画発表会

春を迎え、院庭では、色とりどりの花が咲いています。当院では、新年度の年間行事として、病院全体の事業計画、そして部門、部署ごとの事業計画、さらには委員会、会議の事業計画が策定され、それぞれに発表会を行っています。

4月9日(土)は平成28年度事業計画発表会。今年のキーワードは「進化型阪南病院HANNAN-WAY reload-shape」。「Reload:すぐに起き上がり次のプレーに移る」「Shape Linkage Motion:連動し自分たちの型にする」という昨年のラグビーワールドカップでの日本の活躍から注目されたエディー・ジョーンズ監督の言葉が引用されています。当院の現況から、次に目指すもの、各部署への期待など黒田院長作、スライド133枚に丁寧に作成されています。これをもって各部門、部署がそれぞれの計画を作成しています。それぞれの計画目標に今年も成果を残せるように、一丸となって良質な医療サービスを徹底してまいります。今年度もどうぞご指導のほどお願い申し上げます。



昭和31年10月10日、医療法人杏和会阪南病院が開業し、今年60年を迎えます。建築年の古い棟は順次建築を進めていきたいと考えています。

マイナス改定と言われて久しい診療報酬は、二年ごとに改訂されます。当院にとっても非常に厳しい状況です。しかし、それらを見据え、新しい先進の精神科医療ができる建物を目指します。

また建物の外壁工事や修繕も合わせ、工事は続きます。来院される方にご不便や危険のないよう、安全第一で行ってまいります。今年も総親和・総努力で成果の残せる一年でありたいと願っています。そして精神科医療をもつて地域に貢献するという開業の想いをしっかりと実践していきたいと考えています。

日頃よりお世話になっております地域の皆さま、医療機関の先生方をはじめ多くの皆さまのご指導、ご鞭撻を、改めてお願い申し上げます。次第でございます。

理事長 後藤田 公一

基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。

質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。

2016.4.1 改定



院内
花
だ
よ
り

つつじ

つつじが見頃の時期になりました。赤いじゅうたんを敷き詰め、赤いつつじが風に吹かれて波のように揺れています。じりじりと近づく夏を連想させるように、咲きだすとぐっと気温も上がります。桜と比べて咲いている期間が長いので、しばらく楽しんでいただけたらと思います。

- 躑躅(つつじ)科。
- 開花時期は、4/15~5/15。
- 躑躅は、万葉集の時代から親しまれており、花が連なって咲くことから「つつじ」などと呼ばれていて、次第に「つつじ」になったといわれます。道路の歩道脇によく植えられています。種類も色もいろいろ。現在、園芸品種は300種を超えています。

7/1 こころの日

日時 7月1日(金)
10:00~15:00

場所 泉ヶ丘駅前
噴水広場周辺

精神保健福祉法制定を記念して設けられた「こころの日」。当院では毎年、こころの日のイベントを実施しています。医師、薬剤師、管理栄養士、看護師、作業療法士、精神保健福祉士といった専門職種との医療相談や、病院パンフレットの配布、認知症への理解をテーマにした寸劇など行っています。

今年も7月1日に開催します。お近くにお越しの際はどうぞお立ち寄りください。

(写真は昨年の様子です)



■外来診療表

外来診療時間/9:00~12:00(受付は11:30まで) 平成28年4月現在

	月	火	水	木	金	土
1 診	黒田	子安	作田	横田	黒田	横田
2 診	花房	秋田	松島	橋元	横井	横井
3 診	松島	島本	植田	白銀	茶谷	植田
4 診	上坂	大矢	濱田	戎	小林	松村
5 診	佐野	山田	川村	宮里	秋田	
6 診	福田晋	土井	正路	永松	土井	宮里
7 診	山本	久保	小深田	橋本	作田	小深田
8 診	熊取谷	荒川	西村	河野	北	熊取谷
9 診		柏木	後藤	大浦	長谷川	
診(心1)		清水	中井	山下		

*医師の急な都合により、変更・休診となることがございますので、予めご了承ください。
(ご紹介いただく際は予めのご連絡をお願いいたします)



専門外来
(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。受診の前にお電話ください。
TEL.072-278-0381
FAX.072-281-6615

診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科/小児科/放射線科/神経内科

病床数

- EPU(精神科救急)病棟 168床(C1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 25床(D1病棟)
- 亜急性期病棟 120床(B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 111床(D2,E2病棟)
- メンタルケア病棟 35床(E3病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟)
- MPU(精神科合併症治療)病棟 51床(H1病棟)
- 精神療養病棟 60床(F3病棟)
- 認知症治療病棟 60床(F2病棟) 計690床

看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 救急病棟 10:1
看護師比率 70%以上・看護補助 30:1

関連施設紹介

- 認知症疾患医療センター ☎072-278-0233
- 訪問看護ステーションふれあい・サテライト「浜寺石津」☎072-279-1631
- グループホームあんずの郷 堺市中区八田北町309 ☎072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい 堺市中区深井沢町3324 FUKAI ビル1F ☎072-277-9555
- 堺市発達障害者支援センター アプリコット堺 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 堺市立健康福祉プラザ内3F ☎072-275-8506
- 医療福祉相談室(直通) ☎072-278-3768

発達障害啓発週間

国連が定めた4月2日の「世界自閉症啓発デー」に関連し、全国的に4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」として、自閉症をはじめとする発達障害について知り理解していただくことを目的に、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。大阪では、大阪城と通天閣、天保山大観覧車が青色に染まりました。

堺市においても、パネル展示(堺市役所、西区役所、堺市立健康福祉プラザ)とブックフェア(西図書館)を開催しました。区役所展示とブックフェアは毎年担当区が変わり、ブックフェアは1ヶ月間通して行われます。



パネルは、発達障害の特性及びライフステージ別における対処方法を展示し、アプリコット堺の職員が常駐し、堺市役所にて支援グッズの展示や興味のある方に使用方法を説明しました。

支援グッズは、音の過敏さを和らげるイヤーマフや、イラストによる予定管理表、握ることでストレス発散の効果のあるストレスリリーサー等があります。

ふと足を止めてパネルをご覧になる方、支援グッズに触れて質問される方など多くの方に関心を持っていただきました。

普及啓発は継続することが重要です。目に見えない障害と言われ、他人には理解されにくい障害だからこそ正しい障害理解促進にスタッフ一同努めたいと思います。

チラシは6月に予定している公開講座の案内です。一人でも多くの方に興味をもっていただければと思います。

堺市発達障害者支援センター アプリコット堺 相談員
安居 玲子

基本方針改定

2004年4月、本院の基本方針が作成されました。当時初めての機能評価受審に向けての取り組みの中で、理念(私たちの誓い)をより具体的な行動指針として明文化した基本方針を作成いたしました。その後、2008年4月に「予防から急性期治療・社会復帰・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供」に「リハビリテーション」という言葉を盛り込み、「地域の中核病院」を「地域の拠点病院」に変更し、改定されました。そして、8年後の今年、さらにシンプルでわかりやすく、改定されています。

1. 人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。
2. 質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。
3. 「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。
4. 地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。
5. 信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。

今後は、この基本方針をもって、より質の高い医療提供を目指し、精進してまいります。



医療法人 大泉会 大仙病院

昭和44年開設以来、地域のかかりつけ病院として、内科、外科、皮膚科を中心に地域に根ざした医療を行っています。また、在宅支援病院として通院困難な方への在宅医療の強化、レントゲンバスによる出張企業検診による健康管理等も行っています。

なお、法人内に在宅支援診療所(いずみクリニック)、介護老人保健施設(だいせん、くろいし)、介護療養型老人保健施設(うへのしば)、訪問看護ステーション、介護支援センター、サービス付き高齢者向け住宅(むこうがおか)を有し、関連法人の特別養護老人ホーム(おおみの)との連携など、医療・介護・福祉のトータルケアに取り組んでいます。

- 院長 高木 勝之
- 住所 〒593-8302 堺市西区北条町1丁目2番31号
- 電話 072-278-2921 ○FAX 072-278-2925
- HP <http://daisenkai.jp/>
- 最寄駅 JR阪和線 上野芝駅 徒歩10分
- 診療科 外科、内科、整形外科、皮膚科、胃腸科、肛門科、リハビリテーション科、放射線科、企業検診、健康診断全般(人間ドック)、訪問診療、予防接種



特養おおみの



老健うへのしば

医療機関紹介 renkei bookmark



いずみクリニック



老健だいせん



老健くろいし



老健うへのしば

DEF棟 外壁老朽化に伴う改修工事のお知らせ

当院では平成28年4月よりD,E,F棟の外壁老朽化に伴う改修工事を順次始めております。長期間の工事となり、騒音等ご迷惑をおかけしますが安全を最優先し、工事を実施致します。外来やお見舞いなどでお越しの方にはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

1. 工事内容

外壁タイルの補修、屋上・ベランダの防水工事
ベランダ天井・壁・床・手摺の補修・取り替え、コンクリートの洗浄、
光窓の取り替え(屋上)

2. 工実施場所と工事時期

F棟:平成28年 4月 4日 ~ 7月初旬
E棟:平成28年 5月中旬 ~ 8月中旬
D棟:平成28年 7月初旬 ~ 10月末

3. 騒音等の対策

- 1) 建物全体に足場を組み透過性のあるネットを張ることで、病室の明かりとりへ配慮を実施
- 2) 工事前に病室の窓に目隠しシートを貼り、作業員から室内が見えないように配慮(目隠し対策)
- 3) できるだけ工事騒音が発生しない工法を選定
- 4) 工事を行う病棟以外の患者さんにも、配慮して工事を行うように、工事関係者の教育を徹底(周辺への配慮)

5月に入り、工事は順調に進んでいます。通路が通りにくいこともあり、誘導員が立っておりますが、ご不便をおかけしています。しかし、安全第一に進めてまいります。どうぞご理解のほどお願い申し上げます。